

4コマまんが「ののちゃん」の主な登場人物を紹介します。他紙の4コマまんがと比べると、たくさんの人物が出てきます。

〈ののちゃんの家族〉ののちゃん（山田の子）＝第3小学校3年3組。明るく元気で、あっけらかん。勉強は苦手／のぼるくん（兄）＝第3中学校の生徒。野球部に所属／まつ子さん（母）＝ぐうたら主婦。力持ち／たかしさん（父）＝とぼけたお父さん。少しせっかち／山野しげさん（母方の祖母）＝毒舌でツッコミ上手／ポチ（飼い犬）＝マイペース。家族と距離を置く

〈第3小学校〉藤原先生（3年3組担任）＝独身。音楽が専門。のんべえでいい加減／藤岡校長先生＝いつも外で修理や庭仕事に没頭／タブチ先生（体育）とヤスダ先生（図工）は高校時代の同級生／3バカトリオのキクチくん・久保くん・スズキくん／ななちゃん・みみちゃんとののちゃんは女3バカともいわれている／秀才で金持ちのキムラくん、など

〈近所の人〉キクチ食堂の主人とキクチババ／広岡医院（小児科）／よしおさん（ののちゃんの父のお兄さん）とその孫サッチャン／ワンマンマンの町内会会長、など

授業での利用例を挙げてみましょう。

【小学校低学年向き】

- ・その季節の雰囲気を出すようまんがに色を付ける（色鉛筆がよい）。
- ・まんがの感想を20字程度で書く。
- ・せりふを消した2コマ目の吹き出しに、自分で考えた言葉を入れてまんがを完成させる（元のまんがとは異なるほうがよいことを説明する）。
- ・3回分の話の各コマをばらばらにして配り、4コマまんが3回分を完成させる（元のまんがと同じになってもよいと説明する）。

【小学校中学年以上向き】

- ・せりふを消した4コマ目の吹き出しに、自分で考えた言葉を入れて完成させる。
- ・3コマ目までを示して、4コマ目に絵とせりふを入れ、4コマまんがを作る（元のまんがとは異なったほうが面白いことを説明するとよい）。
- ・せりふを英語で表現する。
- ・各回に見出しを付けてみる。

【夏休みの宿題向き】

- ・ある日の「ののちゃん」を400～800字の短編物語にする。
- ・夏休み期間中の「ののちゃん」をノート1ページに1話ずつすべて貼り、登場人物別にそれぞれ何回出てきたかを調べる。また、「ののちゃん」の夏休みの生活のよい所と反省点を挙げてみる。多く登場した人物のうち、ののちゃんを含めた3人について、人間関係や人柄などを調べる。

（鈴木伸男・全国新聞教育研究協議会顧問）